

A O 1 初級 (TV 聴講あり)	<h1>はじめての特許</h1> <p>～実務上の特許基礎～</p> <p>企業活動と知的財産・企業における知的財産の役割 企業における知的財産活動・知的財産の基礎知識</p>
講師	船木 隆英 (日本パテントデータサービス(株) 顧問、元 キヤノン(株) 知財研修室 室長)
日程・場所	東京本会場 → TV会場：JPDS 名古屋、大阪、九州各営業所セミナー室 5月15日(水)、7月17日(水)、10月17日(木)、2020年3月11日(水)
時間	1日間(10:00～16:00) // 昼休憩 11:45～12:45
アクセス	http://www.jpds.co.jp/company/access.html
定員	東京本会場 24名 // TV会場：各会場共 10名 (先着順申し込み)
受講料(税別)	本会場：12,000円 (TV会場：10,000円)
対象	知的財産部門の実務初級者
内 容	
<p>企業、団体、弁理士事務所や法律事務所、或いは大学、研究所等で、新しく特許や商標等の知的財産業務を担当することになった方々を対象にしたセミナーで、丁寧で分かりやすい説明を通して、知的財産権とは何か、特許法の基礎的理解、企業における知財の役割など、幅広い基礎的知識の習得を目指すのに最適なセミナーです。新入社員の自己啓発やスキルアップに、人事異動で知財関連部署に新しく配属された方々の基本的知識の習得にぴったりの実践的セミナーとしてご活用下さい。</p>	
プログラム	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業活動と知的財産権 <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業における知的財産活動 ・ 企業における知的財産権の役割、活用 2. 知的財産権とは <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的財産権と産業財産権の定義 ・ 産業財産権の種類、出願動向(特許、実用、意匠、商標) 3. 特許法に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許制度の目的、特許法で保護される発明、新規性、進歩性、先願主義 ・ 出願公開、補償金請求権、情報提供制度、国内優先、出願分割 ・ 権利侵害、技術的範囲、審判制度 ・ 特許明細書の見方 ・ その他の関連法 4. 出願から権利取得までの流れ <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許、実用、意匠、商標出願審査の流れ ・ 外国出願(パリ条約ルート、PCT、米国、EPO) 5. 知財部/法務部の知的財産活動について <ul style="list-style-type: none"> ・ 発明の発掘、特許出願明細書の留意点 ・ 特許出願の判断基準、特許調査の種類 ・ 権利侵害、警告書対応、判定制度 ・ ライセンス(通常実施権、専用実施権) 	

【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。 URL: <http://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。